

がんばる富山の先生を応援!



富山県教育委員会では、今年度「子どもの読み解く力育成事業」を実施しています。これは、協力校において、子どもたちの読み解く力を把握し、その課題を解決するための授業改善に取り組むことで、子どもたちの読み解く力の育成を図り、学力向上につなげるとともに、その成果の普及を図る取組です。

【読み解く力】…文章や図表等から必要な情報を正確に取り出し、比較・関連付けて読み取り、その意図や背景、理由を理解、解釈・推論して解決したり、表現したりする力

研究協力校における今年度の取組

1 生徒の実態把握

(1) 9月14日 リーディングスキルテストに関する研修会Ⅰ

講演「リーディングスキルテストのねらいについて」

講師：教育のための科学研究所 主席研究員 菅原真悟 氏

【リーディングスキルテスト】(教育のための科学研究所)

事実について書かれている150字程度の短文の意味を正確にとらえる力を測定するテスト。読解プロセスごとに6つのタイプから構成されており、それぞれのタイプで読解の能力値を診断する。

(2) 10月19日 リーディングスキルテスト生徒受検

受検後の生徒感想

- ・時間は長かったけれど、楽しかった。
- ・一問一問、時間がかかって全部解けなかった。
- ・途中で解けなくなって悔しかった。
- ・解けなかった問題を解けるようになりたい。

(3) 11月16日 リーディングスキルテストに関する研修会Ⅱ

講演「リーディングスキルテストの結果分析の方法や授業改善への活用方法」

講師：教育のための科学研究所 上席研究員 目黒朋子 氏

協力校の生徒は、文章を読むことにおいて、以下の点が苦手な傾向にあることが分かった。

- ・指示代名詞が指すものや、省略された主語や目的語を把握すること
- ・文章や図、グラフと比べて、内容が一致しているかどうかを認識すること
- ・言葉の定義を読んでそれと合致する具体例を認識すること

「読み解く力」の育成に向け、上記の傾向を踏まえた上で生徒が正確に文章を読むことができるよう指導を充実させていくため、県教育委員会では、『「読み解く力」育成のための指導例(別紙)』を作成した。この指導例を基に、協力校では、「読む」活動の充実を図る取組が進められた。

2 「読む」活動の充実を図る取組内容

(1) 12月15日 研究授業① 国語科

単元名：「いにしへの心に触れる 古典の文章に出会い、現代とのつながりを考える 蓬菜の玉の枝『竹取物語』から」

「読む」活動を充実させるための指導場面

○教科書教材文の内容の確認の工夫

前時に扱った教材文の内容を正確に読み取れているかを確認するため、教材文を短く要約した文章の正誤で、読み取った内容の振り返りを行った。

○箇条書きによる要点のまとめ(ワークシート、板書)

文章に表されたかぐや姫の変化を確認するため、かぐや姫に求婚した登場人物ごとのかぐや姫の反応を箇条書きでまとめた。

(2) 2月1日 研究授業② 数学科 単元名：「平面図形 作図」

本時の目標：問題文を正しく読み取り、解決に必要な作図を適切に選択し、条件を満たす点を見付けることができる。

学習課題：作図を利用して、宝箱の場所を見付けよう。

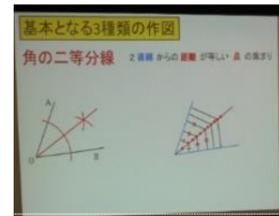
○○中学校と、サッカー場から等しい距離にあり、なおかつ野球場から最も近い地点に宝箱の鍵がある。鍵があった地点をA、テニスコートをB、○○中学校をCとする。∠BACを半分にする線を引き。この線と、銅像と○○小学校を通る直線との交点Pに宝箱がある。

地域の地図を基にしたオリジナル問題



「読む」活動を充実させるための指導場面

○作図方法の提示の工夫



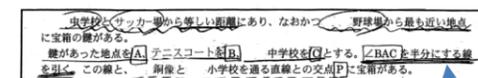
〈パワーポイント画面〉

言葉と図を一致させることが苦手な生徒のために、既習の角の二等分線の引き方等を確認する際、説明の言葉と図が一致するよう、パワーポイントのアニメーション機能を用いて作図の手順を説明した。

○問題文の読ませ方の工夫

問題文の内容を正確に読み取らせるため、文の区切りを意識して音読するよう促したり、大切な情報に印を付けたりしながら読むように指示を出した。

〈生徒ワークシート〉



問題文中の必要な情報を見逃さないよう、自分なりに工夫して問題文に印を付け、問題に取り組んでいる生徒が見られた。

【授業後の生徒の振り返りから】

- ・文章に、「中学校とサッカー場から等しい距離」と書いてある時は、垂直二等分線を使い、「最も近い距離」と書いてある時は、垂線を使い、「角を半分にする」と書いてある時は、角の二等分線を使って解くことが分かりました。
- ・どのように作図をしたかを、友達に説明することができたのでよかった。
- ・問題文を正しく読み取るには、じっくりと文を読んで、印を付けることが大切だと分かった。一つ一つの文をしっかりと読むとどの作図を使うのかが見えてきたので、これからは文章題を解くときには、文をしっかりと読みたいと思った。

(3) その他の取組

(1)(2)の取組以外にも、社会科で、教科書を音読した後で、内容に関する質問に答え、記載されている内容の確認を行うなど、教科書や資料集、教科に関連した資料、図表やグラフ等を、音読したり読み取ったりする活動を実施した。

【生徒の声】 ・社会科では、文章から問題の答えが書いてあるところを探して、読み取ることができてよかった。

- ・社会科では、長文から要点を見付け、記述することをがんばった。
- ・文を読むときは、長い文の中から、大事な部分を抜き出して考えることが大切だと思った。
- ・全ての教科で「読み」を意識していったら、書いてある文章の意味が分かるようになった。

3 今年度の成果と課題

【成果】 ・生徒たちが文章を読むことにおいて、苦手としている点があることを学校全体で共通理解した。その上で、文章の音読や文章の情報等を正確に読ませる指導を行うなど、「読む」活動を工夫し、継続して生徒に取り組ませることができた。

【課題】 ・今年度は、生徒全体の苦手な傾向を基にした指導の充実を図ってきたが、一人一人の生徒の苦手な部分に応じた、さらなる手立ての工夫を図ることが必要である。

・それぞれの生徒が文章を読む際に、文章の中の情報を注意深く読み取ったり、言葉の定義を正確に理解しながら学習を進めたりするなど、文章を正確に読み取ろうとする意識をさらに高めていくことが大切である。

・「読み解く力」の育成に向け、図や表、文章から読み取ったことを基に、自分の考えの比較・検討や、交流を通してまとめ、表現するなどの活動を工夫していくことが必要である。

「読み解く力」育成のための指導例

1 リーディングスキルテストの結果にみられる課題

- ・(照応解決) 指示代名詞が指すものや、省略された主語や目的語を把握すること
- ・(イメージ同定) 文章や図、グラフと比べて、内容が一致しているかどうかを認識すること
- ・(具体例同定) 言葉の定義を読んでそれと合致する具体例を認識すること

2 指導例

【読み解く力】とは

文章や図表等から必要な情報を正確に取り出し、比較・関連付けて読み取り、その意図や背景、理由を理解、解釈・推論して解決したり、表現したりする力

「読む」活動場面 (例)

- 授業
 - ・前時の復習
 - ・課題設定のための取りかかり
 - ・言語活動
 - ・本時のまとめ
- 授業以外
 - ・朝読書
 - ・家庭学習課題

「読む」文章 (例)

- A 教科書本文、教科書の文章問題、資料集等
- B 学習内容に関連した文章
- C 図表やグラフ
- D 新聞やインターネットの記事
- E 小説や物語
- F 解説書、説明書

活動形態

- 個人
 - ・練習
 - ・ワークシート等の作業
 - ・意見、まとめ、感想等の記入
 - ・辞書、ICT等での調べ学習
- 一斉
 - ・全体で考えを共有する
 - ・教師の問いかけに答える
- ペア・グループ
 - ・解答等の確認
 - ・意見交換、説明
 - ・考えの形成

「読む」活動の充実

丁寧に、正確に読む

内容を把握する

考えを表現する

「読む」活動例

- ア 声に出して、正確に音読する
- イ 主語、述語、目的語等を見分ける
- ウ 指示代名詞が指す言葉を抜き出す
- エ 省略された主語、目的語等を補う
- オ 知らない言葉を調べる
- カ 大切な内容や部分を見付ける
- キ 簡単な言葉で言い換える
- ク 自分の言葉で説明する
- ケ 箇条書きにする
- コ 図表や記号、数式等を用いて表わす
- サ 内容を確認するために質問する
- シ 別の文章と比較する
- ス 考えたことを伝える

教師の指導例

×教科書を読みましょう (どのように読むのかを指示する)

- ○最後まで間違えずに音読しよう
- ここに省略されている言葉は何か
- 意味の切れ目に注意して音読しよう
- 一番伝えたい部分に線を引こう

×分かりやすく説明しましょう (どのように分かりやすく説明するのかを指示する)

- ○主語(目的語)を補ってもう一度話そう
- 図や絵で表して説明しよう
- 時間の順番を追って説明しよう
- 今日の学習で分かったことを、□と△の二つの言葉を使ってまとめよう
- 言いたいことを二つにしばって説明しよう
- この言葉を別の言葉に置き換えてみよう
- この文章に端的なタイトルを付けてみよう

×Aさんの言いたいことは…ですね (教師が説明しすぎない)

- ○今言った…について、簡単に言いかえてみよう
- Aさんの言ったことを二つにまとめよう
- 一番伝えたいことは何だろう
- AさんとBさんの意見の違いを説明してみよう

普段から行っている活動について、活動を計画する際や、活動中に指示したり聞き返したりする際に、丁寧に文章等を「読む」ことができるよう、視点を明確にして指導することが大切です。